

第 40 回支援連絡調整会議 議事録

日 時：2016 年 10 月 18 日(火) 10:00~12:00
場 所：米崎地区コミュニティセンター 休憩室
出席者：13 団体 21 名
文 責：酒井（事務局）

1. 事務局連絡（10:00~10:05）

➤ Web サイト一時休止と再開のお知らせ

メーリングリストでお伝えした通り 9 月末より Web サイトを一時休止していたが、数日前に再開した。まだ一部閲覧できない状況もあるようなので、不都合があればお知らせ下さい。サイト内の情報更新はもう少し時間がかかる予定だが、引き続き Web サイトを利用していただきたい。

➤ 会員サイトの利用状況について

Web サイト内に設置している会員サイトの利用状況を確認したい。本日のアンケートに項目を設けているので提出をお願いします。会員サイトは、Web サイトトップページの右上のバナーから、団体毎に発行しているパスワードを使ってログインするページのこと。これまで知らなかったなども含めて率直に回答をお願いしたい。

2. 活動報告（10:05~10:30）

➤ 各団体より活動報告、今後の予定などを共有（全体）

- ・各団体より 9 月以降の活動報告、連携報告、協力依頼およびイベント告知など。
- ・質問あれば適宜。各団体 2 分程度で報告。

※以下発表順、発表者敬称略に記載

※発表の順番は第 40 回支援連絡調整会議参加者名簿に準ずる。番号は名簿の番号を記載。

◆活動報告

| | | |
|-----|-------------------|---|
| 1~2 | 大船渡地域振興センター／米内・鈴木 | <ul style="list-style-type: none">・被災者相談支援センター：9 月の相談 93 件（相談員 79 件、専門家 14 件）。10 月（14 日時点）の相談 36 件（相談員 30 件、専門家 6 件）。住宅再建に関する相談が多い。仮設住宅集約が本格化していくので、意向確認ができていない方々を意識してアプローチしていく。・10/15 に住宅再建相談会を実施。21 組が熱心に法的支援制度、金融ローンや住まいの復興給付金等の話を聞いていた。・11/17 に陸前高田ふるさとの復興見学会を実施予定。今回 |
|-----|-------------------|---|

| | | |
|---------|------------------------------|--|
| | | <p>は市の事業と協働で行い、高田町区画整備事業の高台や嵩上げ地の現場や、県の事業では高田海岸防潮堤工事現場を訪問する。周知の協力をお願いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気仙地域産直マップを大船渡農林振興センターで作成。気仙管内の産直、自治体などに配布。設置希望があればお知らせください。 |
| 3~4 | 陸前高田市復興支援連絡会／佐藤 | <ul style="list-style-type: none"> ・先月は仮設住宅でのお茶会を継続。広田水産仮設では住民の参加は3名ほどだが、仮設を出た方がまだ移転した先での活動ができておらず参加している。 |
| 5~6 | NEC ネットエスアイ（ひまわりハウス）／村上 | <ul style="list-style-type: none"> ・11月で4周年、5年目の活動に入る。11/3に4周年感謝祭を開催する。山形の芋煮やイベントを企画しているのでぜひいらしてください。 |
| 7 | 市教育委員会 生涯学習課／佐々木 | <ul style="list-style-type: none"> ・たかた子どもキャンパス：月に2回程度小学生を対象に学習会を開催している。11/3の小学3・4年生対象の回がまだ参加募集中なので、ぜひ声掛けをお願いします。 ・生涯学習出前講座：市内限定で市役所職員を派遣し、無料で教室を開催できるのでご活用ください。 |
| 8 ~ 11 | 特定非営利活動法人パクト／桑久保・山田・古野 | <ul style="list-style-type: none"> ・二又復興交流センター：今月上旬に宿泊予約サイトからの予約が立て込んだ。いわて国体で内陸の宿泊施設が満室、仕事で来た方が沿岸まで宿泊先を探していた。今後ラグビーワールドカップなど外からのニーズがあるので対応したい。 ・サポートステーション：9月のボランティア受入れ650人。農業支援、漁業支援、仮設の草刈りなど対応。10/1の古川沼の搜索で個人が特定できるほど鮮明なプリクラ写真が見つかり思い出の品へ。台風10号対応でボランティアが県北に流れている。個人宅作業は進んでいるが、まだまだ協力が必要な様子。 ・子ども支援：子どもの居場所づくりとしてみちくさルームを実施している。月に1回「子ども支援ネットワーク会議」を開催。今回は2Gとの情報共有もかねて参加。 |
| 12 | NPO 法人ハマトラ 横浜フットボールネットワーク／篠原 | <ul style="list-style-type: none"> ・11/19に横田で子どもたちとのイベント。横浜のFマリノスのサポーター内および一般から参加者を募集し定員20名が決定。「横田の子じゃないとだめですか？」との問合せが来るようになった。誰でも参加可能なので、地域の方から聞かれた際にはそう伝えていただきたい。 |
| 13 ~ 15 | もっちいと森の仲間たち／望月 | <ul style="list-style-type: none"> ・岩泉関連：基石コミセンからの布団10組を届けた。学生をコーディネートし現地訪問しているがまだ人手不足。ヤル |

| | | |
|----|-------------------------------|---|
| | | <p>キタウンからも布団 5 組も届ける予定。元々薪ストーブの利用が高い地域なので「薪ストーブ基金」を集めている。15 万円程集まったので設置に行く予定。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・江刺農家から頂いた苺の苗 (300 株) をふれあい教室、あゆっこ、きらりんきっず、市内保育所等に配布。 ・モビリアと下和野団地にも出入りしている。支援連絡調整会議が 3 月で終了するので寂しさを感じている。2/14 に二又復興交流センターで解散式を兼ねた会を開催したい。 |
| 16 | 復興庁岩手復興局／越前 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 28 年度被災者支援総合交付金の第 3 回追加募集を各自治体に案内中。今年度はおそらくこれが最後。10 月～12 月に自治体に来年度の総合交付金を活用した事業の大まかな計画や予算規模の照会をかける予定なので、次年度同交付金の活用を検討している団体があれば、そろそろ自治体との相談をはじめることをお勧めしたい。 |
| 17 | 陸前高田市社会福祉協議会／山本 | <ul style="list-style-type: none"> ・これから子ども子育て分野に力を入れていきたい。 ・岩泉関連：社会福祉協議会ボラセンのニーズは、16 日時点で 55 件、小本地区で 10 件。これまで紙ベースでニーズの集約を行ってきたが、実際にまとめてみたらこの規模。ただ、社協ボラセンは泥出しの範囲が家の中と庭くらい。それ以外は行政の方向がまだ決まっていないので手が出せない。今後ニーズの状況を見ながらどこまで手を入れるかを考えて対応する。ボランティアが少ないので参加できる方はぜひ。 ・その他の社協の事業への提案などあれば、気軽に声をかけてください。 |
| 18 | いわて連携復興センター／葛尾 | <ul style="list-style-type: none"> ・岩泉関連：ボランティア拠点のために「いわて NPO 災害 NPO ネットワーク」を立ち上げ、1 名が現地で動いている。随時 facebook 等で情報をお知らせしている。まだボランティアが必要な状況。 ・11/29 第 1 回東京交流会@東京国際フォーラム。これに先立ち寄附募集セミナーを行う。来年これらをセットで、1 月に第 2 回を陸前高田、2 月に再度東京で行う予定。詳しくは HP をご覧ください。 |
| 19 | NPO 法人 福祉フォーラム・東北（朝日のあたる家）／長友 | <ul style="list-style-type: none"> ・10/19 芋の子会。 ・10/22 ほっとカフェ（午前中）。 ・10/30 ジャズコンサート（午後）。ぜひいらしてください。 |
| 20 | 陸前高田まちづくり協働センター／三浦 | <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりコーディネーター育成講座：9 月に第 4 回を実施。10/20 に第 5 回。若干の余裕があるので興味のある方が |

| | | |
|----|---------------------------|--|
| | | <p>いたらお声掛けください。11月の第6回目で終了予定。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・センターだより：高田市内の地域の情報をまとめたものをHPで掲載を始めた。第1号掲載済みで、第2号が10月11月掲載の予定で取材を進めている。ぜひ見てください。 |
| 21 | 認定 NPO 法人 遠野山里暮らしネットワーク／林 | <ul style="list-style-type: none"> ・ほっとひといき（月1回）、うまいもの交流会（9月は中田団地）を継続。現地スタッフは栃ヶ沢アパートへの引越し手伝いをしている（社協と一緒に）。 ・岩泉関連：望月さん同様に10組ほどの布団を、現地に入っている遠野まごころネットの井上さんに届けた。 ・来年以降どのような活動をしていくかを、資金繰りも含めて内部で明確にしていきたいと思っている。 |

3. 活動分野毎の討議・意見交換（グループ議論）

<1G 地域・コミュニティ>

- これからの地域・コミュニティ支援をどのようなスタンスで行うか（継続議論）
 前回を踏まえて意見交換。陸前高田全体として考える「地域コミュニティ」では、行政担当課や各団体のスタンスについて、キーワードとしてコミセンや自治会へのサポートの重要性も話された。様々な立場から意見交換することが大切だと感じられた。
- 来年度の1Gについて
 地域・コミュニティは復興のフェーズが終わっても続いていく。フェーズによって内容が変わっても共有の場、陸前高田の状況を知る場として重要。情報共有することで団体の活動の方向性を確認できる（間違っていないと確認できる）、また、ひとりよがりの支援にならないとの意見も出た。来年度は、地元拠点に置く団体として復興支援連絡会が音頭を取れるかもしれない。
 ※全体会については、各分野と併せて全体会があると良いとの意見も出された。
 ※栃ヶ沢アパートへのサポート状況についても共有。

<2G 子ども・教育／女性・子育て>

- 全体会について
 地域の情報を知ることができる場として有効なのでなくなると不安。情報交換の場がないと、支援がひとりよがりになってしまうのではないかとの意見もあった。行政にとっても様々な団体と話ができる機会として貴重。
- 来年度の2Gについて
 パクトの古野さんより子ども支援ネットワーク会議の内容等について共有。2Gとしてはそこに便乗したいとの意見もあったが、市の子ども子育て課（今年度新設）に場を設けてもらえないかを提案してはどうか？との案も出された。PF事務局と子ども支援NW事務局で同課を訪問する予定。来年度の計画を立てる時期なので早い時期に。同課から11

月支援連絡調整会議への参加も打診したい。

<3G 商工・観光・産業・その他>

- 来年度 3G 独自でやるとしたらどのような内容か
ただ話し合うだけではなく、活動が生まれる場に進化することができるのではないか。皆が連絡を密に取れる関係が出来ているので何か生まれやすい。ここで話をまとめて関係機関に提案したり、自分達で何かを起こしたりできればいい。
※11月のまちゼミ（商工会開催）に半数が参加するので、告知協力などについても話し合った。
- 全体会について
3G でやるとしても他のグループの団体の活動情報を知りたい。自分たちのグループの活動も他の人に知ってもらいたいし、活動報告はメーリングリスト等での共有が必要ではないか。全体会をどこかの団体が担うのであれば作業や手間を削減すれば（議事録や名簿準備など）できるかもしれないが、「うちがやります」とはまだ言えないとの意見あり。

【次回の開催日程】

- ・ 第41回 支援連絡調整会議 ※詳細は別途連絡
日時：11月15日（火）10：00～12：00